ウッドデザイン賞 2017

入　賞

ライフスタイル | モデルハウス・ショールーム　入賞4

現代数寄屋の住まい　松戸展示場モデル／千葉県

菊池建設（株）（神奈川）

概要　世界に誇る日本の建築様式の一つ、数寄屋建築を形作る日本固有の伝統工法・技術を次世代へ継承するとともに、日本建築のために木材生産者が丹精込めて育ててきた銘木材の需要確保に少しでも寄与していくため、実際に茶事も催せるモデルハウスを建築し、見学、体験によって来場者が日本の伝統文化に触れられる場とした。

評価ポイント　数寄屋建築で用いられる磨き丸太の需要拡大や、日本の伝統的家屋の持つ特性や魅力を伝承するため、実際に茶事もできる体験空間として建築された。現代の暮らしに合わせ、家屋の一部、一部屋だけでも取り入れられるよう見せ方の工夫もある。

【入手方法（連絡先）】菊池建設本社・営業本部
045-503-0303　http://www.kikuchi-kensetsu.co.jp/

ライフスタイル | 店舗・商業施設　入賞1

コエドビールブースキット／埼玉県

コエドブルワリー（埼玉）、KAICHI DESIGN（神奈川）、（株）エイトブランディングデザイン（東京）、萠工房（埼玉）

概要　川越のクラフトビールCOEDOがイベントで用いるブースキットである。小江戸蔵の街並みを想起させるデザインでCOEDOらしさを表現。2人で容易に組立・解体し、コンパクトに運搬・収納できる。屋根を外してテントや屋内用でも利用可能。地域の西川材のヒノキを用いて軽量化し飯能の木工作家が試作を重ねて製作した。

評価ポイント　西川材の良さや飯能地域の木工技術の高さを形にしたと同時に、手作りビールを表現するアイテムとしてうまく木材を活用している点がユニークである。川越の小江戸蔵の街並みを彷彿とさせる屋台のモチーフが親しみやすい。

【入手方法（連絡先）】使用はコエドビール取り扱い業者に限る

ライフスタイル | 戸建・注文住宅　入賞5

ご近所広場のある家／兵庫県

二川徹（兵庫）、グートンライフ（ 兵庫）、吾川森林（高知）

概要　「ご近所広場」として、木の香りの溢れた、森林浴のように気持ちの良い「杉」と「ヒノキ」の室内広縁と、靴のままでもくつろげるリビング土間を作り、近所の人が自分の家のようにリラックスしてコミュニケーションをとれる空間を家の中に作り、寒い冬には「薪ストーブの炎」を介して心開ける空間を設えた。

評価ポイント　かつて縁側や軒先が地域の交流の場になっていたと同様、家の中に広場をつくるという逆転の発想が独創的かつ強いメッセージ性を持つ。土足のまま入れる空間、桧の広縁や杉の格子戸、薪ストーブといった木の香りと温もりがコミュニティの復活に寄与するに違いない。

【入手方法（連絡先）】tf@futagawa.asia　www.futagawa.asia

ライフスタイル | 店舗・商業施設　入賞2

下関ゴルフ倶楽部クラブハウス／山口県

清水建設（株）（東京）、（株）キーテック（東京）

概要　日本でも数少ないシーサイドリンクスで、過去に2度の日本オープンが開催されている名門ゴルフ倶楽部のクラブハウス建替え計画。プレーヤーの社交の場としてラウンドの前後、昼食時に利用され、レストランやラウンジ、ロッカー浴室などが配備されている。日本海を望むことができる屋外テラスも計画されている。

評価ポイント　LVLのストレストスキンパネル工法を改良利用し、意匠性にこだわり、時間が経っても色あせない空間デザインとなっている。ユニット化の効果でコストの抑制にもつながっている点も重要である。

【入手方法（連絡先）】http://shimonoseki-gc.or.jp/

ライフスタイル | 戸建・注文住宅　入賞6

現代数寄屋の家／三重県

創家（株）（三重）

概要　安土桃山時代からの歴史ある数寄屋造りを、現代の若い家族に住みやすくアレンジした、現代版の数寄屋である。気密断熱や耐震等級などは現代の最新基準のスペックだが、花鳥風月を感じる回廊の中庭などで、茶人のもてなしの心を表すなど、古き良き日本の文化は残すよう心がけた。

評価ポイント　数寄屋造り特有の木材の持つ優しさや美しさを随所に感じさせつつ、省エネルギー性やユニバーサルデザイン、家事動線の工夫など現在のライフスタイルに適合した機能性も備える。伝統的文化を味わいながら、求められる住宅性能をも満たす懐かしくも新しい家。

【入手方法（連絡先）】059-399-2033

ライフスタイル | オフィス・会議施設　入賞3

国分寺フレーバーライフ社本社ビル／東京都

（株）フレーバーライフ社（東京）、（株）スタジオ・クハラ・ヤギ（東京）、住友林業（株）（東京）

概要　国内初の7階建て木質ハイブリッド造。1階はアロマショップ、4階はスクール、7階はイベントスペース。下層階の多摩産材杉ルーバーが街並を彩り、4～7階のカーテンウオール越しに見える木質ハイブリッド架構は、執務空間にも潤いを与える。都市部や狭小地、地方都市において、中高層の木造ビルが建て易くなり、木造の普及を目指した。

評価ポイント　中高層木造建築に普及型プロトタイプを広めることを目的に開発され、コストダウンと施工性にまでアプローチすることで新たな都市木造の形を提案した。施工プロセスを多様な事業者、関係者へ公開しており、都市部の木造ビル化促進につなげている。

【入手方法（連絡先）】http://www.s-k-y.jp/

ハートフル｜店舗・商業施設　入賞10

三川観光きのこ園　散策通路沿いにある菌床倉庫／新潟県

桜井木材建築（株）（新潟）、三川観光きのこ園（新潟）

概要　この建物は、すべて国産材を使用したきのこ菌床倉庫であると共に、この先のきのこ採取へ誘う回廊の性格も合わせ持つものである。阿賀野川の清冽な河畔に立地しており、深い森林を吹き抜ける爽やかな風を取り入れる湿潤効果、更に周囲の立木と溶け合うように、一体感を醸し出す太い欅の柱で連続性を楽しむ空間である。

評価ポイント　厳しい自然条件と菌床というデリケートな環境をクリアしつつ、来訪者に重厚さと居心地の良さを提供するために多様な顔を持つ木材の使い方の工夫を施している。周囲の景観にも溶け込んでおり、自然と親しみ、恵みを味わう空間として印象深い。

【入手方法（連絡先）】http://kanerisakurai.sakura.ne.jp

ライフスタイル｜戸建・注文住宅　入賞7

棟匠の家〜無垢の木でつくる健康住宅〜／茨城県

（株）棟匠（茨城）、（株）林産（茨城）、もっくりん協同組合（茨城）

概要　「健康を願う家族のために」をテーマにした空気環境・温熱環境にこだわった木造住宅。茨城県産の無垢材をはじめとし、室内の空気をきれいに保ち、温度差のない健康的な住環境を保つ工法と素材を採用。無垢材が持つ温もりや心地よさに、性能を加えることで、住まう家族が一年中健康で快適に暮らせる木の家を目指した。

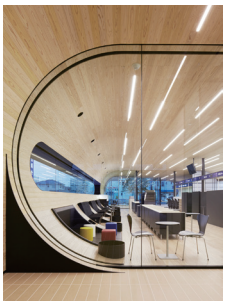
評価ポイント　輻射熱冷暖房の採用などで多世代にとって健康や快適な暮らしをもたらす。木材利用による健康住宅の先駆的例として、施工実績も多い。無垢材にこだわり、国産木材のPRに長年寄与している点も評価に値する。

【入手方法（連絡先）】
【水戸展示場】水戸市河和田1-1814-6　【つくば展示場】つくば市学園の森1-30-2
【ひたちなかモデルハウス】ひたちなか市高場2-5-17　http://www.kk-tosho.co.jp/

ハートフル｜店舗・商業施設　入賞11

浜松信用金庫駅南支店／静岡県

（株）日建設計名古屋オフィス（愛知）、浜松信用金庫（静岡）、アサヒハウス工業（株）（静岡）



概要　街区の魅力向上を通した地域への貢献を意図し、南北2つの道路を結び「つながり」を意識させるとともに、施設全体のインパクトを高めた。天井・壁には地場産材の天竜杉を用いることで金融機関の堅苦しい雰囲気を払拭し、店舗に入った瞬間から木の香りを感じることができ、非常にリラックスできる空間となった。

評価ポイント　インパクトある弧を描くような外観に、天竜杉の意匠性が柔らかさを加えている。金融機関という地域に根差した業態を象徴するかのような、木に囲まれた和やかな空間を演出することに成功している。

【入手方法（連絡先）】http://www.hamamatsu-shinkin.jp/office/naka/post_42.html

ライフスタイル｜集合住宅　入賞8

西参道テラス／東京都

（株）石川素樹建築設計事務所（東京）、（株）渡辺富工務店（東京）、（株）オカベ（東京）

概要　都心に程近く大ぶりな集合住宅の建ち並ぶ環境において、スケールを抑えた3階建て戸建住宅ボリュームを4棟連ねた分棟長屋形式の集合住宅である。都市の集合住宅群の中において、褪色する杉の表情や抑制されたプロポーションにより、刻々と変化する街並みに溶け込みながらも有機的にあり続けることを期待している。

評価ポイント　法制度に対する材料の選定に工夫をこらし、都市部にありながらも外観の木質化を実現した、ひと目で木とわかるインパクトに魅力がある。分棟をつなぐ共用部や緑の多い専用庭が集合住宅でありながら、戸建てに住まうような感覚をもたらし充足感がある。

【入手方法（連絡先）】
石川素樹建築設計事務所
東京都渋谷区代々木4-28-7西参道テラスW1
03-6300-5530（電話）　info@motokiishikawa.com　http://www.motokiishikawa.com

ハートフル｜店舗・商業施設　入賞12

ITOYA荒町ラウンジ／新潟県

（有）神田陸建築設計事務所（新潟）、（株）ピーエム企画（新潟）、（株）シェルター（山形）

概要　コンセプトは『入ってみたくなる、座っていたくなる、』。サンゴに群がる魚たち、木の枝のこかげで羽を休める小鳥たち、そんなイメージのカフェ。飛躍的に進歩したプレカットと接合金物工法が木造化を実現し、部分的に建物が一体化する形状となった。床に高低差をつけ空間がゆるやかに仕切られており、居心地が良い空間を生み出す。

評価ポイント　複数の建物が寄り添うような形で構成されたカフェで、安らぎや休息といった穏やかな雰囲気を醸し出している。周囲の緑にも溶け込み、高低差をうまく活用した空間づくりが秀逸である。

【入手方法（連絡先）】シェルター　http://www.shelter.jp/

ライフスタイル｜住宅のリノベーション（古民家再生含む）　入賞9

吉井の家／岡山県

神家昭雄建築研究室（岡山）、（株）タプチ（岡山）

概要　薪をストックする木小屋を住宅に再生。再生を躊躇するような建物であったが、建物の潜在的な可能性を引き出し、豊かな空間に生まれ変わっている。柱・梁などの構造を現わしとし、古い架構に新しい架構を加え、古い材と新材を対比させることで時間のデザインを考えた。

評価ポイント　古民家再生で実績ある建築家チームが挑んだ薪小屋リノベーション物件である。木材の経年変化を新旧の材の比較で味わったり、漆喰の壁や開口から見える畑や石垣がさらに木の良さを際立たせる。空き家住宅対策の新たな可能性を感じさせる。

【入手方法（連絡先）】なし

ハートフル｜保育園・幼稚園　入賞16

わらしべの里共同保育所／埼玉県

アトリエフルカワ（東京）、（福）わらしべ会（埼玉）、守屋八潮建設（株）（埼玉）、金子製材（株）（埼玉）、協和木材（株）（福島）、（株）柳川製材所（静岡）

概要　埼玉県熊谷市で埼玉県産材利用率84％で作った木の保育園。埼玉の杉材で囲まれた空間で子どもたちが走り回る。保育園の職員さんと議論を重ね、子どもたちの発育と保育にとって、もっとも良い環境として考えた、木の家。保育の現場からは子どもたちが木に触れることでのびのびすると言う声が多くある。

評価ポイント　子どもたちに木材の魅力を全身で感じて、理解をして欲しいという考えから、できるだけ木を見て、木に触れる場所を多くつくりたいという開発者の思いが読み取れる。幼少期の経験や体験は成長に伴い、それが後にも製品や暮らしの選択眼に大きな影響を与えるに違いない。

【入手方法（連絡先）】アトリエフルカワ一級建築士事務所

ハートフル｜オフィス・会議施設　入賞13

フクラシア八重洲／東京都

（株）フィールドフォー・デザインオフィス（東京）、清水建設（株）東京支店東京木工場（東京）

概要　設計空間は貸会議室のホワイエ空間となっており、会議内にはないアンフォーマルなコミュニケーションを促したり、疲れを癒す機能が求められる。木を効果的に空間に取り込むべく、自然をイメージした有機的なプランニングとした。目地の間隔に粗密を付けることで、R壁に追従する機能と視覚効果が強調される設計とした。

評価ポイント　ビジネスの現場で使われる空間に、緊張感をほぐすような木質感あるテイストをうまくデザインしている。都心部における閉鎖的オフィス空間における木材利用の可能性を追求している。

【入手方法（連絡先）】下記にて受賞の会議室が予約可能
https://www.fukuracia.jp/yaesu/

ハートフル｜保育園・幼稚園　入賞17

ST Nursery／埼玉県

（株）日比野設計＋幼児の城（神奈川）、（株）シェルター（山形）、（福）弥十郎愛育会（埼玉）

概要　埼玉県越谷市における、老朽化した旧木造園舎の建て替え。どの世代にも親しみのある木を随所に使用し、木に溢れた環境を通して自然に交流が生まれる空間をデザインした。木を現しにすることでぬくもりに溢れ、大空間でもやすらぎが損なわれることなく、親密性が増し、良いコミュニケーションにつながっている。

評価ポイント　木材利用と交流促進を狙いとした徹底した設計に好感が持てる。食を重要視する保育姿勢に合わせ木をふんだんに用いたダイニング、現しの大空間に子どもの声がこだまする風景が浮かぶ。

【入手方法（連絡先）】社会福祉法人弥十郎愛育会しらとり保育園

ハートフル｜ホテル・旅館　入賞14

山荘・天の里／和歌山県

（株）アーキヴィジョン広谷スタジオ（東京）、島和代（和歌山）、（株）淺川組（和歌山）

概要　和歌山県の静かな山間の村に建つリゾートホテルである。すべての建物を平屋建とし、また一つの大きな建築とせずに、風景の中に分散するように配置することで、風景に溶け込むように計画した。紀州の杉や桧を用いた建物、緑と水でランドスケープが施され、自然の中にゆったりと配置される。

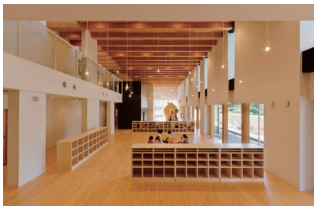
評価ポイント　自然素材である木の良さをふんだんに活かした建築が豊かな自然風景と一体化し、癒しの空間を演出している。地元間伐材など小径の木材を有効活用できる工夫が意匠の面でも効果を発揮している。

【入手方法（連絡先）】http://archivision-hs.co.jp/amanosato/

ハートフル｜保育園・幼稚園　入賞18

TY Nursery／三重県

（株）日比野設計＋幼児の城（神奈川）、（株）シェルター（山形）、（福）洗心福祉会（三重）



概要　築40年経つ保育園の老朽化による建替えプロジェクト。一つ一つの木目の違いや香り、季節による木の変化などを感じながら生活することで、木の性質を知り、様々な刺激を受けながら成長できる園舎とした。遊んでいる時、寝ている時、ご飯を食べている時でも借景や光、風や匂いなどの自然環境が建物内部に浸透し感性を刺激する。

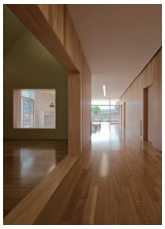
評価ポイント　自然豊かな環境と光、風、匂いなど五感を使って季節や生命を感じることができる開放的な空間が素晴らしい。木の質感を大切にした室内と周囲の景観が高次元で融合した、まさにハートフルな空間である。

【入手方法（連絡先）】http://www.sensin.or.jp/child/%E8%B1%8A%E9%87%8E%E4%BF%9D%E8%82%B2%E5%9C%92/

ハートフル｜保育園・幼稚園　入賞15

レイモンド向日保育園／京都府

（株）アーキヴィジョン広谷スタジオ（東京）、（福）檸檬会（和歌山）、辻虎建設（株）（滋賀）



概要　都市型保育園の「多層の園舎と残った土地の園庭」という従来の構図ではなく、「平屋の保育空間と屋上園庭」で構成し、ひろがりのある保育空間と空に開かれた明るく広い園庭を実現した。保育室の「光の家」は屋上にも現れ小さな家が芝生の上の並ぶ小さな村をイメージする園庭となる。

評価ポイント　屋内では採光を、屋上では小屋風のイメージを与える「空の家」をモチーフとした特徴的な空間づくりが目を引く。木材の多用は経年変化も含め、園の設計コンセプトと巧みに融合している。現在においてはこの規模であれば木造で実現できることを示した。

【入手方法（連絡先）】http://archivision-hs.co.jp/leimondmukou/

ハートフル｜モデルハウス・ショールーム　入賞22

NEXT　WOOD　小牧展示場／愛知県

桑原木材（株）（愛知）

概要　地域材を使い、新築・リフォームにかかわらずユーザーの方に広く木の良さを感じて頂けるモデルハウス。NEXT　WOODというネーミングには、自社工場でオリジナルの製品を加工できる特色を活かして、木材の新しい使い方の提案や見せ方の工夫等、木材の次の可能性をコンセプトとした建物という意味を込めた。

評価ポイント　さまざまな木材利用のバリエーションを実際に見て感じることができるショールーム機能は木の魅力を伝えるのに十分な説得力がある。ワークショップの開催を通じ、直近で建築計画のない層にも訴求している点も良い。

【入手方法（連絡先）】小牧展示場　小牧市大字北外山字市場1352　0568-72-8833

ハートフル｜保育園・幼稚園　入賞19

どんぐりけんだいまえ保育園／滋賀県

Studio In's Factory（大阪）、滋賀県立大学生活デザイン学科佐々木研究室（滋賀）、滋賀県立大学環境科学部環境建築デザイン学科高田研究室（滋賀）、ケイツー建築設計事務所（大阪）、（株）ヤマタケ創建（滋賀）

概要　滋賀県彦根市に位置する小規模の保育園の計画である。建物は半屋外の「いえそと」の中廊下と、「いえ」のような入れ子状になった保育室の空間を、木箱のような外壁でつつみこむ構成である。木質系素材ならではのシンプル、またリジットではない空間によって、園児も保育士も様々な使い方ができることを狙っている。

評価ポイント　木そのものを感じさせる柱を主役として用い、木や家を感じさせつつ、快適で安全な保育環境を実現している。フレキシブルな活用が見込める空間づくりは、子どもの感性や好奇心に合わせ多様な使い方を創発するだろう。

【入手方法（連絡先）】社会福祉法人どんぐり会、どんぐりけんだいまえ保育園

ソーシャル｜店舗・商業施設　入賞23

男鹿総合観光案内所 内装木質化／秋田県

（株）kiki（秋田）、一級建築士事務所HUG（東京）、高橋リエ子建築設計事務所（秋田）、コマド意匠設計室（秋田）

概要　県内外から男鹿に遊びにくる家族連れやグループが楽しくくつろげるような木質の空間をデザインした。Jパネル製の木のベンチはレイアウトが自在で、イベント等にも対応できる。秋田杉の間伐材を使った美しい構造用合板や、秋田県がこれから推していこうとしている県産材CLTを内装材として使用している。

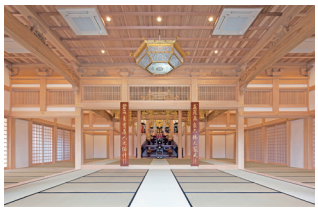
評価ポイント　県産材をふんだんに活用した居心地のよい木質空間、レイアウト自在で季節ごとの利用方法をフレキシブルに展開できるアイデアなど、杉材の魅力を伝えるための細部にわたる工夫に好感が持てる。

【入手方法（連絡先）】設計に関する問い合わせ：kiki　018-827-3063

ハートフル｜寺社仏閣　入賞20

蓬莱山永国寺本堂／熊本県

（株）飛鳥社寺（福岡）、蓬莱山永国寺（熊本）



概要　寺宝に幽霊の掛軸が伝わることから、親しみを込めて「幽霊寺」と呼ばれ、県内外より多くの参詣者が訪れる名刹の本堂である。木造伝統建築でありながら、現代の生活様式に即した空間を構成。自然景観と歴史景観を調和させ、風土醸成及び景観形成に寄与することを目的とし、熊本県産の良質な地域材のみを用いて建立している。

評価ポイント　120年ぶりの本堂再建にあたり、熊本県産の良質な木材を選び抜き、地元事業者との連携によって調達している。社寺と地域の関係をより緊密かつ親しみのあるものに昇華させた、木材利用のひとつの形を示した。

【入手方法（連絡先）】飛鳥社寺　http://www.asukashaji.co.jp

ソーシャル｜オフィス・会議施設　入賞24

掛川市森林組合新事務所／静岡県

（有）村松篤設計事務所（静岡）、掛川市森林組合（静岡）、（株）エフエフ住宅（静岡）、コンセプト（株）（静岡）、掛川木材協同組合（静岡）

概要　森林組合事務所を使用する職員や組合員にとって、木の芳香に包まれた明るく開放的な空間に日常扱っている地元の木材が多用されていることは、士気が上がり愛着が湧くものである。ここを訪れる方にとっても、木組みの美しさや新しい技術による木の可能性を感じ取り、国産材への興味を抱くものと確信している。

評価ポイント　地場産の木材を美しく、無垢材による安心感をもたらす場所としてデザインされた良質なオフィス空間。執務のしやすさに留まらず、新たな木材利用の見える化を表現した情報発信拠点としても有効である。

【入手方法（連絡先）】http://muratoku.com　http://kakemori.seesaa.net/

ハートフル｜寺社仏閣　入賞21

日光山輪王寺千手堂復元計画／栃木県

大成建設（株）、日光山輪王寺（栃木）、（株）金剛組（埼玉）

概要　中禅寺湖一帯には霊場としていくつかのお堂が建てられていた。その1つが西岸の千手ヶ浜の千手堂で、戦後に老朽化により失われていた。失われてからも年中行事である船禅頂では多くの方々に参拝していただいており、今回、悲願であった建物の復元を行った。普段も湖畔を訪れる観光客の目的の1つとなっている。

評価ポイント　地域のシンボル的存在のひとつとして復元に至った建物で、厳しい自然環境に合わせ耐久性の良い桧材を使ったり、板壁は二重構造、床下は夏季には通気できるように格子戸にするなど工夫を施している。木空間ならではの読経の響きなどの効果も見られる。

【入手方法（連絡先）】http://www.taisei.co.jp/

ソーシャル | 保育園・幼稚園　入賞28

訓子府町幼保連携型認定こども園　わくわく園／北海道

（株）久米設計（東京）、訓子府町（北海道）、北成・久島・丸建特定建設工事共同企業体（北海道）

【入手方法（連絡先）】
訓子府町幼保連携型認定こども園　わくわく園
http://www.town.kunneppu.hokkaido.jp/life/kodomoen/ninteikodomoen.html

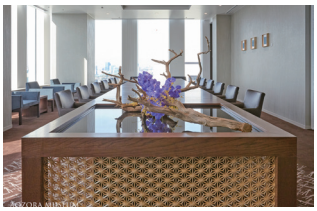
概要　町産材カラマツ集成材を構造体とし、準耐火建築物とすることで材積量とコストを抑えながら、木の露出面積が大きく構造を際立たせた木質空間を実現した。多様化する保育ニーズに対応すると共に、隣接する役場庁舎・子育て支援センターとの連携を図りながら子どもに関わる相談・支援を担う施設として整備され、約200名の子ども達が通う。

評価ポイント　園舎の構造材には町有林の伐期を迎えた約2千本のカラマツを使用するなど、地域経済や木材産業の発展に寄与するとともに、地域のシンボル的施設として移住やUターン層の増加にもつながっている。姉妹町との木材交流も見逃せない。

ソーシャル | オフィス・会議施設　入賞25

AOZORA MUSEUM -あおぞら銀行新本社- ／東京都

（株）あおぞら銀行（東京）、（株）乃村工藝社（東京）、（株）岡村製作所（東京）



概要　都心の欅の森の一角にある銀行本社オフィス。青と空を散りばめたデザインの中、日本各地の木材と全国の家具製作者が共演。様々な木の姿を通して、日本を旅し、日本を応援していく。木の有するメッセージや温もりを、お客様や社員に伝えたい。

評価ポイント　さながら全国各地の木材の顔を見せるショーケースのようである。各地の家具メーカーが地域材で製作したテーブル、伝統工芸の技による青をテーマにしたアートワーク、国産材家具の端材を使用した額縁など、木の多様性を十分に感じる空間構成である。

【入手方法（連絡先）】乃村工藝社 クリエイティブセンター、岡村製作所 金融法人営業部

ソーシャル | 保育園・幼稚園　入賞29

こじまこども園／愛知県

（福）こじま福祉会こじまこども園（愛知）、（株）エムアーキ（埼玉）、トヨタT&S・神谷建設共同企業体（愛知）

概要　自由な活動形態を大切にし、伝統である「はだしの生活」の中で、先生や地域の人々と共に自然な街を作り上げていくことを期待した。木のやさしさや温かさを感じることができるデザインを施し、こどもの深層心理に残るサステイナブルデザインで保育園を建て替えた。こじまこども園は地域と支えあいながらこどもを育てている。

評価ポイント　園舎の杉材は自社所有の杉を自社で製材、地元産の杉とあわせて使用している。同園の伝統であるはだしの生活やマーチング活動を実践する芝生広場を囲み、保育室は自然の光を取り入れながら、木目が活き温かさを感じることができる。

【入手方法（連絡先）】こじまこども園　0565-32-2281

ソーシャル | 子育て・学習施設　入賞26

日南市子育て支援センター「ことこと」／宮崎県

日南市（宮崎）、パワープレイス（株）（東京）、（株）産研設計（宮崎）、（有）入中建設（宮崎）

【入手方法（連絡先）】日南市子育て支援センター「ことこと」　宮崎県日南市岩崎3丁目4番1-1号
Ittenほりかわ1F　0987-27-3808

概要　市や地域の方々とともに、子育て家庭の親と子ども、多世代の市民が集い、相互に交流し、子どもたちの成長を喜び合える木育推進型の子育て支援センター。地域全体で子育てができる体制づくりを構築することで地域連携を図る、新たな木育実践の場を創出している。地域連携として、施設完成までの約2年間で20回を超えるワークショップを開催。

評価ポイント　地域の恵みをテーマにした、素朴で温かみある遊びのアイテムや木を全身で感じ取れる空間づくりなど、子ども・子育て層へ地域の良さと木材の魅力を同時に伝えている点が良い。多様なステークホルダーの参画によって施設開発が実現した点も評価に値する。

ソーシャル | 学校　入賞30

十津川村立十津川第二小学校・みどり保育所／奈良県

（株）岩崎建築設計事務所（奈良）、十津川村（奈良）、村本建設（株）（奈良）、十津川村森林組合（奈良）、十津川木工家具協議会（奈良）

概要　急峻な山々に囲まれた日本一大きな村は、先人達が残してくれた豊富な資源を最大限に活かし、村独自の林業の6次産業化により、内外仕上材、下地・構造材はもちろん、建具・家具・遊具、断熱材に至るまで、地材地建の「日本一大きい村の木にこだわったぬくもりある学校」を実現した。

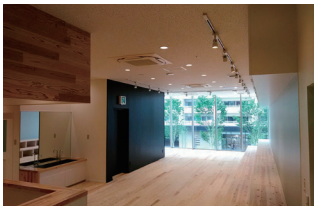
評価ポイント　学校建築を通じた大量の木材流通を起爆剤にして、一般市場に品質の良い材を「十津川産材ブランド」として流通させる事につなげた戦略は見事である。地域材のブランディング戦略として新規性ある取組と言える。

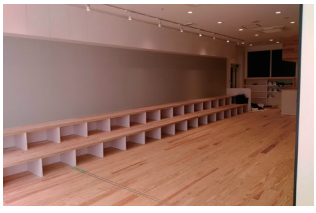
【入手方法（連絡先）】十津川村教育委員会、十津川村森林組合、十津川木工家具協議会

ソーシャル | 子育て・学習施設　入賞27

民間学童保育施設「Kids JR六本松」／福岡県

九州旅客鉄道（株）（福岡）、パワープレイス（株）（東京）、JR九州住宅（株）（福岡）





概要　JR九州は「ななつ星」をはじめ国産木材を使った列車や駅舎を多数導入している。同様に木に囲まれた空間で、小学生の子ども達に様々なことを吸収してほしいと考えた。木材は湿度が高いと湿気を吸収、乾燥すると湿気を放出するため、冬場の病気感染防止にもつながり、健康に過ごせる環境を提供できる。

評価ポイント　小学生を対象とする学童保育施設に木材を活用した好例。子ども自身のやりたい学びや遊びを存分にできるよう、空間はシンプルだが使いやすそうである。木材利用によって健康や安全への配慮にも目くばせがある。

【入手方法（連絡先）】Kids JR六本松　092-791-5992

ソーシャル | 学校　入賞34

浜松中部学園でのFSC©プロジェクト認証／静岡県

浜松市（静岡）、内藤・飯尾設計等特定共同企業体（静岡）、須山・中村組・杉浦組特定建設工事共同企業体（静岡）、（株）水野組（静岡）

概要　学校施設として全国で初めてFSC©プロジェクト認証を取得し、FSC©認証材を校舎及び体育館の一部に使用した施設。地元天竜材を使用したFSC©製木製学童机・椅子も導入しており、浜松市が進める持続可能性に配慮した木材調達を全国に発信するとともに、生徒等に天竜材（FSC©認証材）の特長等を啓発している。

評価ポイント　多様な事業者の連携と協働による地域のFSC©認証材活用を展開する同市の、事業展開における最初の物件である。生徒や来校者に認証材の理解促進を進めるとともに、地域団体、事業者のバリューチェーン化を実現した意欲的取組である。

【入手方法（連絡先）】
浜松市産業部林業振興課　053-457-2159（電話）
053-457-2214（FAX）　ringyou@city.hamamatsu.shizuoka.jp

ソーシャル | 学校　入賞31

健康科学大学　看護学部1号館／山梨県

（学）健康科学大学（山梨）、（株）三宅建築設計事務所（山梨）、清水建設（株）関東支店（埼玉）

概要　看護職者を育成する学舎は、山梨県富士東部医療圏の健康づくりを推進する地域連携拠点の施設で豊かな自然環境にマッチし、シンボル性の高いデザインを取り入れた木造建築物であり、山梨県産唐松を加工した大断面集成材・LVL材を使用し、燃えしろ設計を行い柱・梁・筋カイの構造材を内部と外部から見せる意匠としている。

評価ポイント　健康や看護を学ぶ学舎には木材の機能、効能の活用がとても似合う。地域住民や音楽会などへ施設を貸し出し、一般層にも県産材、国産材利用と地域活性化の意味を訴求する啓発拠点になっている点も社会提案性に富んでいる。

【入手方法（連絡先）】http://www.kenkoudai.ac.jp/

ソーシャル | 公共施設　入賞35

五條市上野公園総合体育館（シダーアリーナ）／奈良県

杉本洋文（東京）、（株）計画・環境建築（東京）、（株）たかの建築事務所（奈良）、五條市（奈良）、村本・田原特定建設工事共同企業体（奈良）

概要　中断面集成材による大スパン架構システムの木質ハイブリッドトラス架構による体育館。地元の木工団地で一般的に流通している材を、地元の施工業者が施工できる汎用性の高い施工システムで開発した。今後、豊富な日本の森林資源を使って良質な木造建築を普及・拡大してゆくために貢献できる提案が実現できたと考える。

評価ポイント　木材産業の集積地でもある地域ならではの、一般流通材の多用途活用を目指した木造建築技術の開発は、木材活用の課題解決と大中規模の木造建築ニーズに応えるものである。中断面集成材を活用する新しい需要開拓につながることに期待したい。

【入手方法（連絡先）】上野公園総合体育館　0747-22-4001

ソーシャル | 学校　入賞32

八戸市立西白山台小学校／青森県

八戸市（青森）、（株）日本設計（東京）、シーラカンスK&H（東京）、八戸市森林組合（青森）、三八森林組合（青森）、上北森林組合（青森）

概要　八戸市立西白山台小学校は、URの開発による八戸ニュータウンの南西に位置し、児童数の増加が続いていた白山台小学校から分離新設した、市内43番目の小学校である。地域木材を構造材、内装材、家具など機能・用途に応じてさまざまに活用した、平屋または2階建ての分棟からなる小屋根が連続する木造の小学校を計画した。

評価ポイント　大規模公共建築への地域材供給を通じ、アカマツ、スギなどの強度や品質データが蓄積でき、地域の木材普及や地域産材のPRに役立つ効果を得た点は示唆的である。構造をはじめ家具等にさまざまなバリエーションの素材を使用しており、意匠も面白い。

【入手方法（連絡先）】八戸市立西白山台小
http://www.hachinohe.ed.jp/nhakusn_e/index.html

ソーシャル | 公共施設　入賞36

道の駅くしがきの里／和歌山県

（株）アーキヴィジョン広谷スタジオ（東京）、かつらぎ町長（和歌山）、（株）松村組（大阪）

概要　かつらぎ町産の流通規格材を用いて無柱空間を実現させた木造の道の駅。緑深い山と清流からなる自然豊かな景観に、山間の集落のような施設を計画した。細長い敷地に合わせシンプルな建物が並び、それを回廊がつなぐ。その風景は農村のようであり、宿場町のようでもあるが、ここにしかない景観である。

評価ポイント　大スパンの無柱空間でフレキシブルに利用でき、架構は無垢の流通規格材を利用して、合理的ながら木質感も味わえる建物になった。道の駅という物販と交流の場らしく、シンプルながらにぎわいを演出しやすい空間づくりに成功している。

【入手方法（連絡先）】http://archivision-hs.co.jp/kushigakinosato/

ソーシャル | 学校　入賞33

田辺市立新庄小学校／和歌山県

田辺市（和歌山）、共同設計（株）（東京）、（株）山田憲明構造設計事務所（東京）、山幸・濱本組特定建設工事共同企業体（和歌山）

概要　和歌山県田辺市の市立小学校の校舎改築工事である。地元の「紀州材」を用いた2階建て在来工法による木造校舎である。敷地周辺地域は紀州材の加工が盛んな地域であり、子ども達が地元紀州材に触れられるよう、構造材だけでなく仕上材や教室の机・棚等の家具に至るまで木部は全て紀州材を用いている。

評価ポイント　木部はすべて紀州材を活用し、組合・行政・設計者の連携を密にして大規模施設でも地域の無垢材でつくれることを証明した。各教室にはベンチを設けた小さな空間が設置されるなど、空間構成にも工夫を凝らし、地域の交流にもつながる仕様となっている。

【入手方法（連絡先）】なし

ソーシャル | モデルハウス・ショールーム　入賞40

モデルハウス「循環の家」／群馬県

（株）アトリエデフ（群馬）

概要　建物だけでなく、庭や周りの環境など住む人の暮らし方も含めた考え方で建てた家。材料は材木から塗り壁まで自然素材のみ。年月を経て朽ちる時には、全てが土に還る。庭では野菜を育て、それを食す。生ゴミはコンポストで有機肥料となり次の作物の栄養になる。雨水をためて散水し、太陽光で湯や電気を作る。

評価ポイント　自然の循環をテーマに取り組んだモデルハウスで、食やエネルギーにまで配慮したライフスタイル提案が明確である。大黒柱の伐採ツアーや植林活動を森林組合や製材会社と協力して実施している点も今後のアクションへつながる。

【入手方法（連絡先）】アトリエDEF関東営業所（モデルハウスあり）　http://a-def.com

ソーシャル | 公共施設　入賞37

日野市立カワセミハウス／東京都

日野市（東京）、（株）佐野建築研究所（東京）、眞生工業（株）（東京）、（株）ウッディーコイケ（埼玉）、大建工業（株）（大阪）

概要　地区センターと環境情報センターの機能を融合した「水と緑の日野市」を広く知ってもらう施設。多摩産の木材が香る空間に集いふれあうことによって、地域が賑わい、自然と環境に興味がわく施設づくりとした。「居心地の良さ」から「なぜ？」を誘い、木材利用に興味を持ってもらい、地域の賑わいも創出する。

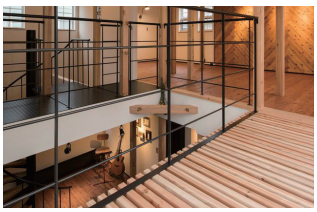
評価ポイント　高齢者から子どもまで多世代の利用が見込まれる施設に、ふんだんに木を使ったラウンジを設け、ペレットストーブとオープンキッチンを設置し、現代版井戸端会議のような雰囲気もある。木質空間の良さとともに多世代交流の促進にもつながる点を評価した。

【入手方法（連絡先）】042-581-1164（電話/FAX）
http://kankyo-hino.com/　http://www.city.hino.lg.jp/

ソーシャル | モデルハウス・ショールーム　入賞41

SUGI　SMILE／北海道

（株）リヨ・デ・ホーム（北海道）、（株）ハルキ（北海道）、旭建材（株）（北海道）



概要　道南杉を使用した住宅ブランドで、杉材のマイナスイメージを払しょくできるようなデザインを考案、自然素材で住宅をと考えているユーザー層へ認知していただくと同時に、杉の推進事業としてもモデルハウスが必要だった。杉材普及のためインダストリアルデザインと融合させ、杉の持つやさしさと無骨なデザインを提案している。

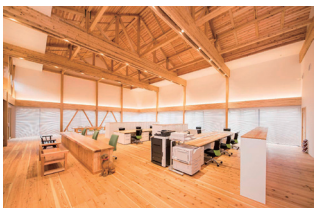
評価ポイント　道南杉の普及効果を狙い、材料の訴求を住宅モデルという形で発信した差別化戦略に新規性がある。インダストリアルデザインのテイストを巧みに融合した意匠性も特徴があり、地域材ブランディングの良質な事例と言える。

【入手方法（連絡先）】リヨ・デ・ホーム　http://casa-casa.co.jp

ソーシャル | 公共施設　入賞38

那賀町林業ビジネスセンター／徳島県

那賀町（徳島）、（株）エイト日本技術開発（岡山）、アズディック一級建築士事務所（兵庫）、坂東孝輔建築設計事務所（東京）、構造設計室なわけんジム（東京）、（株）東和・（株）広瀬組・竜田建設（有）共同企業体（徳島）



概要　「森林を核とした町づくり」を進めるための、人、物、情報の交流が集まるネットワークの拠点。伝統的な木造日本建築の要素を取り入れたデザイン、地元「木頭すぎ」をふんだんに使い、環境や景観に配慮したシンボル的建築物。「情報発信、教育機関等との連携、定住化促進」を強化し林業就業者増加の役割を担う。

評価ポイント　オープンオフィスと大研修室は12mの杉の無垢材を用いて構造を見せるトラス形式でインパクトのある意匠を持つ。林業を核とした地域活性のための交流、教育、マッチング機能を担うにふさわしい木質空間である。

【入手方法（連絡先）】那賀町林業振興課　0884-62-1175　ringyo@naka.i-tokushima.jp

ソーシャル | モデルハウス・ショールーム　入賞42

高岡の家　もみじ／富山県

宮脇 寿美、（有）伊礼智設計室（東京）、（株）ミヤワキ建設（富山）

概要　シニア層の終の住処としての住宅。一般的に夫婦二人だけのコンパクトな平屋の家を考えがちだが、巣立った子供たちが遊びに来やすい家、あるいは遊びに来たがる家という視点も大事だと考えた。1階は夫婦二人だけで住めるようにし、2階に子供たち家族が寝泊まりできる和室をつくった。

評価ポイント　バリアフリー化に留まらず、孫や子が遊びに来るという人生の楽しみに配慮した設計が独創的。アール天井や階段の踏み板など細かい部分で木を活用した設計、高岡銅器・漆器の個展の開催など地域の魅力の発信拠点としても機能している。

【入手方法（連絡先）】ミヤワキ建設　0766-26-2581　http://www.miyawakihome.com/

ソーシャル | 公共施設　入賞39

木テラス［KITERASU］ー久世駅CLTモデル建築物ー／岡山県

（株）ofa（兵庫）、真庭市（岡山）、（株）松岡建設（岡山）、（有）桃李舎（大阪）、長谷川設備計画（東京）、銘建工業（株）（岡山）

概要　CLTモデル建築物（公衆トイレ）建設プロジェクト。CLTの特性を活かし、可能性を見せる魅力的な木の空間を作ることでCLTを普及し、建設過程を木のまちづくりにつなげる。桜を望むテラスとしてデザインし、間仕切やベンチも全てCLTとした。駅前広場へ木のイメージを広げ、街なかへの波及の起点となる事を期した。

評価ポイント　駅前のパブリックトイレという公共性の高い建築物にCLTの様々な顔を見せるというユニークかつ意欲的試みである。テラスや自転車ラックの設置など交流拠点としての利用をあらかじめ想定し、身近な空間でCLTの良さを訴求する実験的ツールとも言える。

【入手方法（連絡先）】http://o-f-a.net/

ソーシャル | 集合住宅　入賞46

赤羽の集合住宅／東京都

内海彩建築設計事務所（東京）、岩瀬恵子（東京）、（株）MID研究所（東京）、（株）ミサワ総合研究所（東京）、（株）スリーエフ（東京）、テクノエフアンドシー（株）（東京）

概要　防火地域に建つ木質接着複合パネル工法による4階建て木造集合住宅。従来の木質パネルによる住宅生産は、メーカー本社でパネルを生産供給し、各地のディーラーが設計施工してきたが、このプロジェクトでは、メーカーと外部の設計者・施工者が共同で新工法による中層木造の実現に取り組み、設計施工のオープン化を目指した。

評価ポイント　出窓による開放感と独特の意匠、遮音性能や壁を共有しない構造など、メーカーと外部の設計者・施工者が共同で新工法を確立している点が良い。木質パネル壁の芯材に北海道産トドマツ材が多く使われ、そのPRにもつながる取組である。

【入手方法（連絡先）】内海彩建築設計事務所

ソーシャル | 工場　入賞43

株式会社日本の窓　十和田木製サッシ工場／青森県

（株）東京組（東京）、（株）日本の窓（青森）、東京組一級建築士事務所（東京）、STUDIO A&U　加藤公康（イタリア）、紺野建設（株）（青森）

概要　99.8%日本の木材を使用して建設された、国産杉の木製サッシMADOBA、及び木製室内建具・家具の製造工場兼ショールーム。丸太4本の組柱と縦横に走るトラスが大空間を支える。積雪にも耐え得る構造で、勾配を取らずとも雪下ろしの必要がない。国産木材製品にこだわる工場が作った、こだわりの木造工場。

評価ポイント　工場の外観を思わせない木質感が全面に出た、シンプルで洗練されたデザインがまず目を引く。牧場だった土地にひときわ存在感を示す建物で、ここで製造される国産杉の木製サッシにも期待したい。

【入手方法（連絡先）】日本の窓　0176-58-6070（電話）　contact@madoba.jp
東京組　03-3709-2000（電話）contact@tokyogumi.com　http://tokyogumi.co.jp/

ソーシャル | 集合住宅　入賞47

復興公営住宅 関船団地（福島県買取型復興公営住宅整備事業「常磐関船町地区」）／福島県

藤田建設工業（株）（福島）、福島県南土建工業（株）（福島）、（株）小島建築設計事務所（福島）、（有）辺見美津男設計室（福島）、福島県土木部建築住宅課（復興住宅担当）（福島）

概要　関船団地は、東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故による避難者のための集合型復興公営住宅「第1号」である。県産材を多用した、全国初の外壁「木現し」による3階建て集合型公営住宅で、入居を待つ方のために126日という短い工期で提供し、木のもつ温もりが住民の心を和ませ、住民間の交流を促している。

評価ポイント　全国初の外壁「木現し」による3階建て集合型公営住宅であり、木の表情を感じる意匠のインパクトがあり、一般住宅への普及の可能性を持つ。地元業者によるチーム編成によって、地域経済循環の向上につながっている。

【入手方法（連絡先）】藤田建設工業　http://fujitakk.com/

ソーシャル | 工場　入賞44

スミリンウッドピース／愛媛県

スミリンウッドピース（株）（愛媛）、住友林業（株）（東京）、住友林業ホームエンジニアリング（株）（東京）

概要　住友林業の特例子会社の社屋。この建物では栽培した椎茸の加工・販売、印刷事業、木製品加工が行なわれており、障がい者の日々の仕事の場として使用されている。自社林桧の活用方法を提案するために、構造、外構、内装、家具、照明に使用した。植樹も含め、障がい者がリラックスして働ける癒しの場の提供を目指した。

評価ポイント　工場としての機能性はもちろん、空間は木材の癒し効果をもたらし、働き手が落ち着いて過ごせる場になった。ラウンジテーブル、キッチンブースなどにも積極的に桧を使用、専門技術なしで組立・分解・移動・交換が容易にできる工夫を凝らしている点も良い。

【入手方法（連絡先）】設計:住友林業（株）木化営業部

ソーシャル | その他　入賞48

英照院本堂／山形県

（株）沼澤工務店（山形）、（有）DXE一級建築事務所（埼玉）、（宗）英照院（山形）

概要　降雪を考慮した屋根形状。位牌堂を一体化させた平面計画。玄関吹抜け上部には仁王像と梵鐘が配され、山門及び鐘楼の機能を兼ねる。本尊の周辺の吊りルーバーは、宗教的演出はもちろん、制震装置としても期待している。このような先進的試みを、地元の金山杉を贅沢に使用し、伝統の美と技を受け継ぐ匠たちが実現させた。

評価ポイント　本堂内の光天井は構造と断熱を兼ねた梁材を189本も使い、板状に組み上げて美しい。地域コミュニティの交流拠点としての活用を想定し、地域材の魅力や地域の歴史、伝統建築の素晴らしさを伝えたいという思いが読み取れる。

【入手方法（連絡先）】沼澤工務店　http://www.numazawa-koumuten.co.jp、
DXE一級建築士事務所　https://ja-jp.facebook.com/dxe.co.jp

ソーシャル | 戸建・注文住宅　入賞45

One year project／福島県

Life style工房（福島）

概要　樹齢80～90年、直径40㎝前後の木120本を無理に規格のサイズで加工するのではなく、丸太に合わせたサイズで木割りし、使い切る。使った分の木を植樹し循環させることをルールとした住宅。高床式で建物を雪から守るとともに、自然環境の厳しさや楽しさを五感で楽しめるよう水回りとリビングの機能を分け2棟間を橋で渡る構成とした。

評価ポイント　名称が表す通り、1年以上をかけて木の伐倒、製材、加工と組立てを行うプロジェクトである。空間の洗練されたデザインも高く評価できるが、時間を楽しみ、自然の豊かさも厳しさも取り入れながら住まうという森林や木材の原点とも言えるメッセージを内包している。

【入手方法（連絡先）】Life style工房
福島県二本松市油井字松葉山6　0243-22-1298
http://www.lifestylekoubou.com/

ソーシャル | 店舗・施設のリノベーション　入賞52

「木の心地よさ」宿泊体験ショールーム:Villa法然院西プロジェクト／京都府

TOMOマーケティング（奈良）、villa法然院西（京都）、（株）建登（京都）、（株）町田ICクラブ（京都）、京都北山丸太協同組合（京都）、（株）ミネルバ（東京）

概要　京都の観光客を対象とする一泊一組限定のキッチンを備えた広さ60平米の「暮らすように旅する」コンドミニアム。トド松ベースの北海道産楢の床に、京都産材の檜、杉、北山杉磨き丸太を壁・天井に、家具には、欅やタモ等国産材を適材適所使用している。木の着色技法も駆使して、心地よい木の空間を体感できる宿泊施設。

評価ポイント　長期滞在を前提としたコンドミニアムに木材の魅力を詰め込み、その心地よさも体験してもらうという意欲的な取組である。宿泊施設という枠を超え、木の良さと地域を体験する体験ツールとしての機能が素晴らしい。

【入手方法（連絡先）】Villa法然院西　www.v-honen-in-nishi.com
建登　www.kent-kyoto.co.jp

ソーシャル | 住宅のリノベーション（古民家再生含む）　入賞49

垂木の住宅／東京都

富永大毅建築都市計画事務所（東京）

概要　多摩産のスギ材を秋川の製材所から直接買って無垢材を贅沢に使うことを目指したマンション1室のリノベーション。通常垂木に使われる60x45の角材を積み上げて角をうまくつくりながら自立させる。施工方法を簡略化し汎用性を高め、無垢材を内装に使う流れをつくり持続可能な林業にシフトさせる流れの一端を担いたいと考えた。

評価ポイント　都心部のマンションのリノベーションに多摩産杉を使い、流通経路を最短にしてコストを抑える試み。垂木に使われる60x45角材を積み上げた空間は木目の表情が美しい。汎用化によってコスト抑制に寄与する可能性を持つ。

【入手方法（連絡先）】東京都文京区春日2-26-11-2F　www.ht-at.com　info@ht-at.com

ソーシャル | 店舗・施設のリノベーション　入賞53

あきた文化産業施設 松下／秋田県

高橋リエ子建築設計事務所（秋田）、小杉栄次郎（東京）

概要　10年以上使われていなかった割烹料亭を、舞妓事業をはじめとする秋田文化の発信拠点へリノベーションした。市民に親しまれた大広間などの空間は最低限の補修とし、バックヤードだった部分を中心に大幅に木質化改修。パブリックなスペースへ転換した。思い出の空間に新しい空間を重ね合わせ、価値を高める設計とした。

評価ポイント　料亭という比較的格の高い建築のリノベに木材を多用し、心地よい交流空間として生まれ変わらせた。建築だけでなく、技術や道具などの継承にも寄与するだろう。

【入手方法（連絡先）】デザインに関する問い合わせ：
高橋リエ子建築設計事務所　018-827-3063

ソーシャル | 住宅のリノベーション（古民家再生含む）　入賞50

T×HAPTIC with HANDS（ヒノキモデル）／東京都

東急住宅リース（株）（東京）、（株）東急ハンズ（東京）、ハプティック（株）（東京）

概要　増加する空き家に悩むオーナー向けに競合物件との差別化を図るために、床材に三重県産のヒノキを使用した定額制リノベーション商品。ヒノキのリラックス効果、抗菌効果など快適空間提供をアピールする。壁面の一部に、東急ハンズプロデュースの有孔ボードを実用的な収納として付加した。

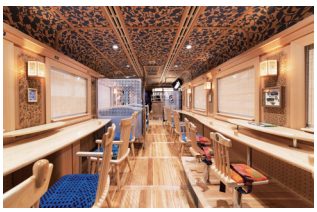
評価ポイント　木材の持つ効能や健康効果などを活かしリノベ物件としての差別化を図った。空き家対策としての簡易リノベはマーケットが大きく、今後も木材利用が期待できる領域である。DIYとの親和性も高い。

【入手方法（連絡先）】http://www.tokyu-housing-lease.co.jp/

ソーシャル | その他　入賞54

D&S（デザイン&ストーリ）列車 特急「かわせみ やませみ」／熊本県

九州旅客鉄道（株）（福岡）、球磨地域林業振興・木材需要促進対策協議会（熊本）、人吉球磨木材協会（熊本）、（有）三和物産（熊本）



概要　熊本～人吉間を営業運行する特急列車。車内の居心地の良さを追及し、バラエティに富んだ座席を配置したほか、木製ロールブラインドや組子のカバーを付けたブラケットライト等、各部に装飾品を取り付けており、沿線の人吉・球磨地域が持つ魅力を表現した。この車両が熊本地震からの復興のシンボルとなるよう思いを込めて製作した。

評価ポイント　繊細な加工を施した木質空間やバリエーション豊かな椅子、地元素材の食を提供するビュッフェや特産品販売カウンターなど、随所に木の香りを漂わせつつ、地域の魅力を感じる異空間になった。感動的な空間は五感すべてに訴えかけることを示唆している。

【入手方法（連絡先）】http://www.jrkyushu.co.jp/trains/kawasemiyamasemi/

ソーシャル | 住宅のリノベーション（古民家再生含む）　入賞51

旧猪子家活用プロジェクト ～志摩・人の場所を編む～／三重県

志摩クリエイターズオフィス 竹内千鶴（三重）、m5_architecte一級建築士事務所 六浦基晴（愛知）、ArcheWorkShop 左嵜晋吾（大阪）、東原建築工房 東原達也（三重県）

概要　三重県志摩市、賢島から程近い森の中、傷みが激しかった旧家を改修・修繕し、敷地内森林を整備・管理。志摩の新しい可能性のため、それらを活用し、芸術家でもあるオーナーやその仲間たちと様々な取り組みを行っている。伝統的な造りである旧家と森林の活用は、人々の木に対する感性を磨く場となり、それは木材利活用の礎となる。

評価ポイント　築90年以上の古民家再生で、志摩に興味を持つ人を対象にイベントを開催するなど、地域情報の発信拠点になっている。もともと木材を多用している家ゆえ、その活用や修繕さえも木を長く使うノウハウの伝承につながっていく。

【入手方法（連絡先）】志摩クリエイターズオフィス　竹内千鶴　http://www.shima-sco.com/

ソーシャル｜その他　　入賞55

ヤマケン木のテント／京都府

（一社）京都府建築士会 山と住文化の研究会（京都）

概要　ヤマケン木のテントは、一般的な鉄パイプとビニール布製の組立式テントを、国産木材の角材と杉皮、わらで編んだ荒縄を材料にした作り方に替えていくプロジェクトである。これにより仮設空間の修景に加え、国産木材の需要を喚起、国内人工林で起こっている問題の周知、啓発のきっかけ作りになる事を意図した。

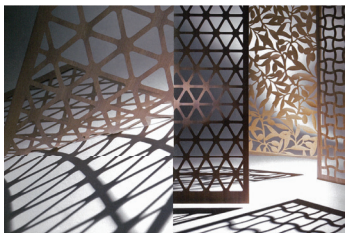
評価ポイント　木製テントという驚きを感じさせながら、施工・解体・保管の容易さ、材料の汎用性、用途に合わせた活用形態など、多様な場面での使用が見込める、新たな空間ツールといった趣が楽しい。杉皮や男結びといったこだわりからも思いが伝わる。

【入手方法（連絡先）】山と住文化の研究会、ヤマケン木のテント担当　高橋勝　office@t-masaru.net

ライフスタイル｜インテリア　入賞4

SHI−KI−RI

（株）きんぱら（静岡）



概要　厚さ0.2mmの木が"膜"として空間を仕切ることで、物理的に空間を仕切るのではなく精神的に領域を区画し、その感覚の触媒となることを目指した。美しい木目に装飾された壁のようにも影絵のようにもなる。古来より日本人が持ち合わせている"仕切る"という行為の現代的解釈=それが"shi-ki-ri"。

評価ポイント　製品用途の発想が独創的だ。木材の質感を有しつつ、緩やかに空間を仕切る機能から、店舗やショールーム、ミュージアムなどでの活用も面白い。突板の強度や経年劣化など耐久性をさらに検証して欲しい。

【仕様・価格】（shi-ki-ri SASA）900×2×2,500/2,000g/94,600円
【入手方法（連絡先）】株式会社きんぱら　静岡市駿河区向敷地1434　054-259-6643
kimpara@mail.wbs.ne.jp

ライフスタイル｜構造材　入賞1

信州型接着重ね梁（信州型SKB）

信州木材認証製品センター（長野）、長野県林業総合センター（長野）

概要　小中径木から製材された複数の部材を接着することにより、無垢材に近い質感のある建築部材。平成28年4月には、建築基準法第37条に基づく国土交通大臣の認定を取得。用途は梁・桁材、対象は公共建築物、一般住宅等。選別された良材を組合わせることで、安定した強度の梁桁材が得られる。

評価ポイント　小中径材の組み合わせにより高さを変えた梁の製造を可能にしており、注文内容に合わせた生産ができる。無垢材と遜色ない意匠性を持ち、現しで使えることで幅広い用途が期待できる点が評価できる。

【仕様・価格】120×6,000× 390/150,000g/約85,000円
【入手方法（連絡先）】信州木材認証製品センター　026-226-1471（電話）
026-228-0580（FAX）　spla-net@coral.ocn.ne.jp

ライフスタイル｜エクステリア　入賞5

Beppin

加藤木材産業（株）（静岡）

概要　天然青森ヒバの特性（防虫、抗菌、消臭）を活かし、自然素材で日々の生活を豊かにする製品。加えて、当社独自の加工乾燥技術を活かし、木材の弱点である「木材腐朽菌の繁殖」を極端に抑えることに成功。木材保護剤としてはウッドロングエコ（天然成分のみ）を使用し、環境を考慮した完全自然素材のウッドデッキ。

評価ポイント　意匠面は新規性はないが、青森でも少なくなって来ているヒバの利用促進によって再植林につなげていく姿勢に共感する。ヒバの効能から洗濯物を干した際にも虫がつきにくいなどの効果も見られる。

【仕様・価格】（床材）120×1,900×30/3,200g/29,824円/㎡
【入手方法（連絡先）】加藤木材産業　http://www.frebio.com/aomorihiba.html

ライフスタイル｜構造材　入賞2

中空木材

親和木材工業（株）（岐阜）

概要　間伐材（特に小径木や未利用材）の有効利用を目的に開発された部材。中空構造にすることで、材の内部と外部が均等に乾燥でき、通常の材と比べて優れた寸法安定性を保持することが可能になった。また大幅な軽量化と優れた断熱性を付加し、木の持つ風合いや調湿効果などの機能はそのまま生かすことができる。

評価ポイント　材の内部と外部が均等に乾燥できることで安定性が増す。軽量化や断熱性にも効果を持ち、ログハウスなどの市場性に期待できるが、今後の用途拡大にさらに期待したい。

【仕様・価格】
365×120×100/1,400g（ログキットハウス壁材）/218,600円～（ログキットハウス1坪）
【入手方法（連絡先）】親和木材工業　http://www.shinwa-m.com/

ハートフル｜床・壁・内外装材　入賞6

IMAGAWAきこり通気口

（株）イマガワ（岡山）

概要　室内全循環型の空調システムを採用している住宅で床下からの空気取り入れ口に使用する商品。素材に安心・安全な国産檜を使用し、形状は縦ラインを基調としたシンプルなデザインとする事で、素材感とデザイン性を重視するユーザーをターゲットにした商品。フローリング厚に対応した2サイズ展開で、30ミリタイプのみ通気量の調整機能あり。

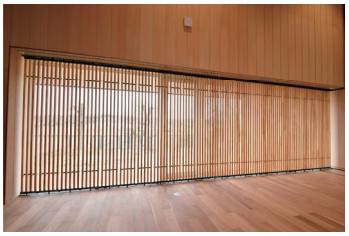
評価ポイント　樹脂製や金属製の商品が多い領域に国産ヒノキを活用した。無垢フローリングの空間などに採用することで、木のテイストを空間全体に活かすことができる点は重要だ。この強度と意匠性は技術レベルが高くないとできない。

【仕様・価格】（30ミリタイプ）600×90×30/290g/7,500円
【入手方法（連絡先）】建材ルートでの販売、またはホームページ（http://www.k-imagawa.co.jp）から発注書を当社へFAXして購入することも可能

ライフスタイル｜開口部（窓・ドア）　入賞3

うららぎ

東工シャッター（株）（福井）



概要　子どもたちが元気いっぱいに活動する体育館、地産木材を使用した縦格子状の建築建具が、光と風を全面から取り込みつつ、ボールがガラスに衝突することを防ぐ。また、この建具は折りたたみ式で、開口の1／7とコンパクトに収納できるため、常識を超えた圧倒的な解放感を実現する。

評価ポイント　学校施設への地域材活用のマーケットは大きい。折りたたみ式を採用することで子どもが大勢で遊ぶ場所の安全性を向上させた。瞬時に全開閉できて作が簡単な点、風を取り入れられる点など利便性が高い。

【仕様・価格】6,000×60×2,700/210,000g/1,150,000円（上代）
【入手方法（連絡先）】東工シャッターの各営業所、代理店　https://www.toko-ss.co.jp/

ソーシャル｜開口部（窓・ドア）　入賞10

SYSTEMA31e

YKK AP（株）（東京）

概要　商業施設や公共建築物における高意匠化や内装木質化へのニーズを受け、SYSTEMA31eは業界初となる「木化粧仕様」を設定。アルミフレームにアタッチメントを介して、木材を組合せることで、“温かみ”ある空間を実現。地産材による加飾を可能にし地球環境配慮のみならず、地域林業の活性化を視野に入れている。

評価ポイント　こうした領域に大手サッシメーカーが参入する意義は大きい。地域の材で地域オリジナルモデルも可能だ。公共建築物の木質化、リノベーション市場など幅広い分野で木材利用が期待できる。

【仕様・価格】（W2000×H3000サイズ、
5mm複層ガラスで想定）2,000×105×3,000/150,000g/175,000円
【入手方法（連絡先）】プロユーザー向けプレゼンテーションスペース『AZ5東京』（完全予約制）
http://www.ykkap.co.jp

ハートフル｜床・壁・内外装材　入賞7

Takumi Japan

（株）イクタ（愛知）、（株）ゴールデンバロール（石川）

概要　表面材には国産の挽き板を使用し、うづくりにした部分に箔を入れて木目を活かしたフローリングが完成。日本人のさりげなさを意識した沈金の技術。そして、使用している金箔は金沢箔。さらに伝統工芸士の手によって押している。まさにTHE MADE IN JAPAN。

評価ポイント　国産材活用と日本伝統文化を融合させた、現在のライフスタイルでの利用を提案する新規性ある取組。伝統と実用性とを兼ね備えており、海外発信が可能なポテンシャルを感じさせる。

【仕様・価格】120×1,818×12/2,000g/ 85,800円
【入手方法（連絡先）】イクタ　http://www.ikuta.co.jp

ソーシャル｜インテリア　入賞11

木製防球格子戸

帝国器材（株）（東京）

概要　国産・地域産材の利用を目的とし、体育館や武道場の開口部前に取り付ける木製防球格子戸。木材の特徴であるしなやかさを活かし伸縮等の変形に対応する技法を駆使し、格子の強度と耐久性を高め、JIS衝撃試験をクリアした製品。採光性や通気性に優れ、木の温もりも感じさせる空間演出を目指している。

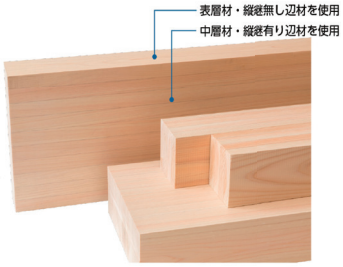
評価ポイント　市場が大きいにも関わらず、強度、意匠、操作性に優れた製品が少なかった分野にこうした製品が投入される意義は大きい。JIS耐衝撃試験をクリアしており球技でよく使う体育館などで効力を発揮するだろう。

【仕様・価格】6,900×290×2,800/35,000g/ 140,000円/㎡
【入手方法（連絡先）】帝国器材　03- 3890-2194　http://www.teikokukizai.co.jp

ソーシャル｜構造材　入賞8

プレミアム檜集成材

（株）日本ハウスホールディングス（東京）



概要　本提案は、輸入依存の高い構造材において「国産檜」を活用すること。利用価値が無く、山に放置されがちな高齢木の辺材や根曲り材を活用すること。集成材の最外層のラミナを継目無しの無垢通しとすることで強度を高め、今までタブー視されてきた、檜の「梁材」活用を実現した。国産材の消費量を増やすきっかけとしたい。

評価ポイント　国産檜材を集成材にし、辺材や高齢化ゆえ放置されがちな根曲り材の1番玉までも構造材に活用しており、消費者へその魅力を伝えるための努力が読み取れる。梁材への活用で目に触れその良さを実感することにもつながる。

【仕様・価格】（105㎜角3m柱）105×105×3,000/13,560g/ 2,355円
【入手方法（連絡先）】日本ハウスホールディングス　全国支店・営業所

ソーシャル｜床・壁・内外装材　入賞9

ひょうごの里山の建材（コナラ・クヌギ）

（株）しそうの森の木（兵庫）、正垣木材（株）（兵庫）、（株）山田林業（兵庫）、（株）山弘（兵庫）

概要　上質な質感がありながら、利用されていなかったジャパンオークのコナラ・クヌギを建材（フローリング・フリー板）として開発した。高い耐摩耗性能で公共施設など土足の使用にも耐え、防傷・意匠性が問われるキッチン天板など家具用材としての使用にも最適。チークより高い密度、栗にも相当する意匠性が特徴。

評価ポイント　広葉樹の材としての利用価値の創出に寄与しており、提案性に富む。乾燥技術や製材の工夫で品質、価格、意匠性を高め新たな用途開発に貢献する取組。蓄材量の多さから地域での付加価値化にも期待する。

【仕様・価格】（コナラフリー板・積層）
480×30×4,200/48,000g/ 1,000,000円
【入手方法（連絡先）】しそうの森の木　兵庫県宍粟市山崎町横須313-1　0790-63-1819（電話）
0790-63-1280（FAX）
http://www.morinoki.or.jp